

隨泉寺寺報

平成19年（2007年）8月号 第444号

TEL 082-892-0217 <http://www.zuisenji.com/>

浄土真宗本願寺派 高峯山隨泉寺

お盆法要

講師 住職 自修

講題 「お盆を迎えて」



『世の中を 夢とみるみる はかなくも』

猶おどろかぬ 我が心かな』

西行（さいぎょう）

世の中の出来事を夢、幻のごとく見て、自分のことと気が付かない。悲しいことに出会ってもなお、やがて自分の身の上にもあると気が付かない心であるよ。

『おどろかんと 思ふ心の あらばやは』

長きねぶりの 夢も覚むべき』 西行（さいぎょう）

「おどろかん」とは仏法の真に覚醒しようとする心である。自らの無常を知りながら、それに目覚める覚悟の不充分さを自らに責める。

「ねぶりねぶりで」と、み仏の覚りに目醒めることのない無明の死を詠む。

西行は風景を通じて、目覚めなきおのれの心の風景の無常をみつめる。

お盆です。大事な方を見送って、寂しいお盆を迎えておられる方もあると思います。大切な方がわが命を懸けて、無常ということを教えてくださったのですから、ただ悲しみの涙を流すだけでなく、わが命の行方もかんがえて見ましょう。それがお盆を迎えた意味でしょう。

8月の法座予定

8月3日～4日……………少年少女の集い

8月12日……………掃除 鴨の巣団地

8月16日朝席午前10時より……………お盆法要

8月16日昼席午後1時半より……………初盆法要

9月2日午後6時より……………門信徒会本部役員会



☆平成19年初盆を迎えられる方

俗名	法名	命日	行年	地区
細工 ナナエ	釋尼妙念	平成18年8月5日	88才	上平原第二
山中 百合子	釋清香	平成18年8月12日	82才	上平原第一
植木 カヅヨ	釋常和	平成18年8月16日	86才	望ヶ丘
脇 竜男	釋	平成18年9月12日	87才	瀬野川団地
燈明田 ウメノ	釋明生	平成18年10月7日	76才	高部
原 利男	釋恵利	平成18年10月24日	80才	平原東
木本 行雄	釋行証	平成18年11月4日	87才	瀬野川団地
榎 次男	釋次浄	平成18年11月28日	72才	望ヶ丘
森本 米子	釋幽信	平成18年12月11日	77才	上平原第二
相木 正	釋正定	平成18年12月23日	75才	望ヶ丘
牧野 梅代	釋春清	平成19年1月2日	99才	高部
岩本 東一	釋東恒	平成19年1月5日	80才	上平原第二
南井 昌子	釋尼貞秀	平成19年1月29日	86才	長者原西
片平 田津子	釋信明	平成19年2月11日	80才	県外
瀬戸 サチヨ	釋明幸	平成19年2月16日	80才	井原
恒松 キヨ子	釋専心	平成19年2月19日	87才	瀬野川団地
二川 久	釋正智	平成19年3月10日	83才	長者原東
合原 弘輝	釋乗智	平成19年3月31日	68才	桑原
飯干 夏好	釋慶夏	平成19年4月13日	85才	コモンライフ
竹本 勝己	釋勝徳	平成19年4月17日	94才	鴨の巣
佐々木 良江	釋安浄	平成19年4月25日	74才	荒野
原口 正人	正念院釋勝人	平成19年5月9日	80才	他地区
松尾 巳稔	釋稔豊	平成19年5月29日	91才	瀬野川団地
面 幸春	釋幸明	平成19年6月1日	69才	平原西
久賀 良信	釋得清	平成19年6月10日	84才	出宮
佐々木 敏明	功德院釋一行	平成19年6月12日	89才	荒野
川岡 勇壮	釋勇立	平成19年7月8日	63才	平原東
下家 隆弘	釋隆信	平成19年7月13日	66才	中須賀
宮内 美富子	釋尼芳宣	平成19年7月15日	86才	井原
内山 泰子	教淳院釋明泰	平成19年7月18日	93才	鴨の巣
宮原 久	釋妙久	平成19年7月24日	89才	宮原

☆御礼

永代経懇志	金 五拾萬円	今本 睦子殿	故 今本 正浩様	特別永代経志として
永代経懇志	金 貳拾萬円	内山 金徳殿	故 内山 泰子様	特別永代経志として
永代経懇志	金 貳拾萬円	宮原 忠之殿	故 宮原 久様	特別永代経志として

☆御礼

特別懇志	金 貳拾万円	内山 金徳殿
特別懇志	金 貳拾万円	原口 勇子殿

☆御礼

門信徒会へ	金 一封	宮原 忠之殿	故 宮原 久様	香典返しとして
-------	------	--------	---------	---------

ありがとうございました。



『願い』の中の私

子どもや若者の自殺が続いています。過日の新聞は、その日、日本各地で六人の中学生・高校生が自殺したことを報道しました。

九条武子夫人のお歌が思い出されます。

見ずや君 あすは散りなん花だにも
力のかぎり ひとときを 咲く

草も木も、虫も魚も、みんな、力いっぱい生きています。

T君も、ある精薄の施設で、短い生涯を、見事に生きぬきました。彼は、精薄・高血圧・左半身不随・てんかん・心臓の構造異常による度々の激痛の中を生きぬいたのです。死後発見

された彼のノートには、「母がたずねてきた。やせてしもて、ほそい体になっていた。苦労したんやな、ぼくのために。母ちゃん、許してや。ぼくがバカやってんな。許してや、母ちゃん」と、書き遺されていたといひます。

「ぼくのために」やせてしまったお母さんを憶うと、どんな病苦にも、激痛にも耐えて生きずにはおれなかったのです。

「五劫思惟」のご苦労と「願い」の中を生きさせていただく私たちです。粗末に生きては、申しわけありません。このことを忘れ、「生きる」ということを粗末にしている私たちが、子どもや若者たちを、簡単に、自殺に追いやっているのではないのでしょうか。

おめでとうございます。

長者原西の高橋 学・加代ご夫妻に、長男 諒君が4月28日誕生されました。

漢字字典で引くと りょう【諒】

まこと。信実。「忠諒・諒闇」

おもいやること。もっともだと認めること。「諒承・諒察」

とあります。真実に生きて人を思うやる人になってほしいという思いなのでしょう。7月の10日に三人でお寺にお参りしてくださいました。どうか仏様の子供として健やかに育ってほしいものです。



☆若い婦人の集い 7月15日（日）午前10時～



7月15日午前10時より若い婦人の集いが開催されました。今年の御講師は『ひとは作業所』の寺尾文尚先生です。『障害を持った人から学んだ人間学』という講題で経験されたことをとうしての尊いお話でした。人間には色々な個性があり、障害を持った人もそれは個性で、みんな等しい輝く命だと教えていただきました。作業所で作られたお味噌や、お菓子、陶器なども持ってきていただき展示即売もいたしました。また午後からはご門徒の皆さんがご協力いただきました品物のバザーもあり、盛況でした。ご協力ありがとうございました。

婦人部主催バザー

たくさんご協力ありがとうございました。500点以上品物が集まり、総計47,075円になりました。ブランドの品物もあり、こんなにやすくていいのかなあと思うような品物もたくさんありました。仏婦のダーナ会計に入れさせていただきます。



ビアガーデン



7月28日午後5時より第7回随泉寺ビアガーデンを開催いたしました。去年はみんなで100リットルビールを飲んだので今年は100名の参加をもくろみましたが、残念ながら、あちこちの地域で行事と重なったりして、参加者が50名あまりでした。しかし大変楽しくて8時半ぐらいまでみんなで盛り上がりました。

☆ありがとうございました。

参議院選挙で本願寺特別推薦の山口のご住職 藤谷 光信師が比例区で民主党から17番目で当選しました。全国で79,656票を投票していただきました。随泉寺にも挨拶に来られましたし、素晴らしい考え方を持った人ですから、是非とも当選していただきたいと応援していましたが、ホッといたしました。開票は夜中の4時までかかり、はらはらドキドキの8時間でした。これから国政の場でお念仏の心で頑張ってくださいと思います。ご心配をしていただきましたが、無事当選いたしました。ありがとうございました。

